| 令和 3 年度 千葉県男女共同参画推進連携会議 活動報告 | |
|--------------------------------|--|
| 日時・場所 | |
| 参加人数 | |
| R3.7.19(月) | ◆ 第1回産業部会・女性活躍推進特別部会(オンライン) (1) 令和2年度千葉県男女共同参画推進事業所表彰 |
| [参加団体数] | 千葉県知事賞 受賞事業所の取組発表 |
| 連携会議加入加盟団体 12 | 国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 |
| 連携会議関係 15名 | ダイバーシティ推進室 柿沼 志津子 氏 |
| 県庁関係 10名 | (2)講演 ### ### ### ### ### ### ### ### ### # |
| 市町村 15名 | (2) 神漢 「職場におけるワーク・ライフ・バランス 知りません 「職場におけるワーク・ライフ・バランス |
| 地域推進員 1名 | 港师 · 芦庐 · 克子 · 丘 |
| 一般 24名 | 一般財団法人女性労働協会第二事業部 部長) 参加振動 Zoom (ウェビナー) 配信 |
| 合計 66名 | (加及州国)(加入 () () () () () () () () () (|
| R3.11.16 (月) | ◆ 第1回地域・教育合同部会(オンライン) |
| [参加団体数] | 講演「アンコンシャス・バイアス〜知って、気づいて、対処する〜」 |
| [参加団体数] 連携会議加入加盟団体 5 | 講師: 杉本 美晴 氏 (アンコンシャスバイアス研究所 理事) |
| 連携会議関係5名 | 時間・12年、英朝 区 () 2322(70(1) 70) 237 |
| 県庁関係 1名 | 講師からアンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み) |
| 市町村 12名 | による影響や対処法について、事例を交えてお話しいただき、 |
| 地域推進員 1名 | それを基に、参加者が自身の経験を振り返り、問題点や |
| 一般 10名 | 今後の対応などについて話し合うワークショップを行いました。 |
| 合計 29名 | |
| R4.1.31 (月) | ◆ 全体会·第2回女性活躍推進特別部会 (オンライン) |
| | (男性育休 法改正シンポジウム~取り組むべきアクションが分かる!~) |
| [参加団体数] | 「空級男人共同容夠推走建議会」。《任何海嘯推走物例会附際企 |
| 連携会議加入加盟団体 13 | (1) 特別プログラム 男性育休 法改正シンポジウム 取り組むべきアクションが分かる! |
| 連携会議関係 16名 | ①育児・介護休業法の改正について説明(千葉労働局) は の では 1 を の できない できない できない できない できない できない できない できない |
| 県庁関係 20名 | ②千葉県の取組について説明(総務部総務課) |
| 市町村 21名 | Marries and 1 2 1 1 H 14:00~16:00 |
| 地域推進員 3名 | (2) 第1部 講演 (2) 第1部 講演 (2) 第1部 講演 (2) 第1部 (2) |
| 一般 76名 | 「男性育体が企業と家庭を好循環に」 |
| 合計 136名 | 講師:小室 淑恵 氏 (株)ワーク・ライフバランス代表取締役社長) (株)のアーク・ライフバランス代表取締役社長) (株)のアーク・ライスのである (株) |
| | (3)第2部 パネルディスカッション |
| | コーディネーター:宮本 みち子 氏(放送/千葉大学名誉教授) |
| | パネリスト:小室 淑恵 氏 |
| Î. | |

淡路 睦 氏 (㈱千葉銀行取締役常務執行役員グループ CHRO)

河口 高志 氏(船橋パパ会メンバー)

R4.2.9(水)

[参加団体数] 連携会議加入加盟団体 2 連携会議関係 4名 リーダーの会 50名

合計 54名

◆ 第3回女性活躍推進特別部会・

「輝く女性の活躍を加速するちばのリーダーの会」異業種交流会 (オンライン)

(2) 第1部 講演

「男性の育児休業の取得について」

講師:井上 明美 氏

(一般財団法人女性労働協会 女性就業支援専門員)

(3) 第2部 グループディスカッション

【テーマ】

- ①男性の育児休業
- ②職員や社員のワーク・ライフ・バランス推進

延べ参加団体数 合計 32 団体 延べ参加人数 合計 285名